

プラスチック資源用指定袋デザインの市民投票を行います ～最も得票を集めたデザインが指定袋として採用されます！～

千葉市では、循環型社会・脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、令和9年12月から家庭系プラスチック資源の分別収集を開始します。この取り組みを市民の皆さまにより身近に感じていただくため、「こども・若者会議」から提案されたプラスチック資源用指定袋のデザインについて市民投票を行いますので、お知らせします。

1 趣旨

ごみの減量については、将来にわたり持続可能な社会を築いていくため、これからの千葉市を担う、こども・若者が日常生活の中で環境問題を身近に捉え、主体的に行動することが重要であると考えています。このため、こども・若者の環境意識を高める取り組みとして、こども・若者会議において、プラスチック資源用指定袋のデザインを検討しました。

このたび、同会議から提案された4作品の中から1作品を決定するため、市民投票を実施します。最も多くの票を集めたデザインを採用し、プラスチック資源用指定袋を制作し、市民の皆さまのご家庭でご利用いただく予定です。

2 市民投票の概要

(1) 投票対象デザイン（4作品）

題名	魚も自分も 長生きしたいよね	いつも おつかれさま	海に優しいごみ袋	MATANE
デザイン画				

令和7年度に開催した、こども・若者会議で提案されました。

○市民投票の市ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/shushugyomu/plastic-simintouhyou.html>



(2) 投票期間

令和8年5月1日(金)～31日(日)

(3) 投票方法

ちば電子申請サービスから利用者登録なしで投票できます。

【URL】https://apply.e-tumo.jp/city-chiba-/offer/offerList_detail?tempSeq=58628



(4) 結果公表

6月中旬以降に市ホームページで公表します。

3 プラスチック分別収集に向けたパネル展

4月24日(金)～5月29日(金)まで、プラスチック分別収集制度をより知ってもらうため、市役所1階市民ヴォイド(情報ステーション)で分別方法や投票対象のデザイン画、プラスチック資源用指定袋の試作品などを展示します。

<参考>

1 可燃ごみ・不燃ごみの指定袋

可燃ごみ・不燃ごみの指定袋は、感謝を伝える「ARIGATOU」をデザインコンセプトとし、平成26年度に色彩やデザインを一新しました。ごみ分別・排出に関心の薄い若年層や外国人の方々にも、ごみ問題について考えていただくきっかけとなるよう、親しみやすいデザインとしました。

○指定袋の「ARIGATOU(ありがとう)」とは

- ・ごみの分別徹底に努力されている方々への感謝の気持ち
- ・ごみとなった物へのこれまでの感謝の気持ち
- ・町内自治会や廃棄物適正化推進員など、ごみステーションの管理に貢献されている方々への感謝の気持ち
- ・ごみ処理施設が立地している地域の皆さんへの感謝の気持ち



可燃ごみ・不燃ごみの指定袋

2 こども・若者会議とは

令和7年4月の千葉県こども・若者基本条例の施行にあわせて、こども・若者の意見表明の機会を確保するとともに、こども・若者の意見を聴き、市政に反映させる取り組みとして、「こども・若者会議」を設置しました。

○市ホームページ

【URL】<https://www.city.chiba.jp/kodomomirai/kodomomirai/kikaku/kowaka-kaigi.html>

